奨励賞

景色の娯楽



鶴崎工業

佐藤 丰悟





久保 俊紀



設計主旨

この住宅は、環境と触れ合いながら、忙しい仕事 と離れてゆっくりと疲れを取り、家族との時間を大 切にして家族の心身の健康を考え、それと同時に工 業地帯の近くの環境で、将来的に人が住まう土地と して可能であるかどうか身をもって経験することが

目的である。

環境と調和するとは、さまざまな環境同士が私たち人間を介して互いに与える ものや得るものがあり、お互いの関係性を築きあげるものだと考えた。私たちは、 今回の課題について自然だけでなく人工的に造られた環境にも目を向けて、対比 的な2つを結びつけることに挑戦しました。

本来なら暮らすことのできない場所で、人が生活したらどのような暮らしがで きるのか、工業地帯の近くで生活していたらどのような影響をもたらすのかとい う部分に疑問を持ち、この場所に住宅を設計しました。

今回住宅を設計した土地は、既存の埋立地に併設して埋め立てた土地に作成し た住宅です。南側のみ陸地に面しており、北・西・東の3方向が海に囲まれて、 それぞれに違う特色の景色を望むことができます。北は「自然 | 南は「日常 | 東 は「故郷」西は「幻想」と言ったそれぞれの眺望を感じることができるはずです。

西側には、地元で有名な絶景である「大在ディズニ―」の工業地帯とは思えな い華やかな景色を眺望できます。景色だけでなく、さらに身近に海を感じられる ように土地の一部を削り水を取り入れるようにして、魚釣りをしたり、海のさざ なみが聞こえたりと、海と共に暮らす家である。